

(例1) 所得区分が『一般 I』世帯の場合で、夫婦でそれぞれ外来受診がある場合

A病院(外来) 1割負担が19,000円の場合

夫	一部負担金	限度額を超えた1,000円は 広域連合から医療機関等へ 直接支払われます
	18,000円	

B薬局(外来) 1割負担が2,000円の場合

夫	一部負担金
	2,000円

C病院(外来) 1割負担が30,000円の場合

妻	一部負担金	限度額を超えた12,000円は 広域連合から医療機関等へ 直接支払われます
	18,000円	

D歯科(外来) 1割負担が5,000円の場合

妻	一部負担金
	5,000円

外来については個人ごとに支給額を計算します。

夫: 20,000円(一部負担金合計) - 18,000円(外来自己負担限度額)
= 2,000円が高額療養費として支給されます。

一部負担金 20,000円	—	自己負担限度額 18,000円	=	高額療養費として支給 2,000円
------------------	---	--------------------	---	----------------------

妻: 23,000円(一部負担金合計) - 18,000円(外来自己負担限度額)
= 5,000円が高額療養費として支給されます。

一部負担金 23,000円	—	自己負担限度額 18,000円	=	高額療養費として支給 5,000円
------------------	---	--------------------	---	----------------------

(例2) 所得区分が『一般 I』世帯の場合で、夫婦で外来と入院がある場合

A病院(外来) 1割負担が19,000円の場合

夫	一部負担金	限度額を超えた1,000円は 広域連合から医療機関等へ 直接支払われます
	18,000円	

B薬局(外来) 1割負担が2,000円の場合

夫	一部負担金
	2,000円

C病院(入院) 1割負担が60,000円の場合

妻	一部負担金	限度額を超えた2,400円は 広域連合から医療機関等へ 直接支払われます
	57,600円	

①まず、外来のみ(個人ごと)で支給額を計算します。

夫: 20,000円(一部負担金合計) - 18,000円(外来自己負担限度額)
= 2,000円... (A)

一部負担金 20,000円	-	自己負担限度額 18,000円	=	(A) 2,000円
------------------	---	--------------------	---	---------------

②次に、入院を含む世帯ごとに支給額を計算します。

18,000円(夫の外来限度額適用後の自己負担額) + 57,600円(妻の一部負担金)
- 57,600円(世帯の自己負担限度額) = 18,000円... (B)

一部負担金(夫) 18,000円	+	一部負担金(妻) 57,600円	-	自己負担限度額 (世帯) 57,600円	=	(B) 18,000円
---------------------	---	---------------------	---	----------------------------	---	----------------

世帯に支給される高額療養費は、

(A) + (B) = 20,000円 となります。

(A) 2,000円	+	(B) 18,000円	=	高額療養費として支給 (世帯全体) 20,000円
---------------	---	----------------	---	---------------------------------

③高額療養費は個人ごとに支給します。

②で計算した高額療養費20,000円を、夫と妻の医療費で按分してそれぞれに支給します。